

運動部活動の地域移行に向けた実証事業（最終報告）

上市町教育委員会

（概要）

実証事業校	上市中学校（427名）
地域クラブ数	8クラブ（男子バスケットボール、女子バスケットボール、バドミントン、カヌー、硬式テニス、柔道、剣道、空手道）
取組内容	・地域クラブを設置し、部活動から平日を含めた全活動をクラブへ移行する。 ・学校部活動の活動は、平日3日間、活動時間は午後5時までとする。
○達成目標 及び ◇評価方法	○地域クラブ活動の活動満足度の向上 ◇地域クラブに所属する生徒、保護者向けアンケートの実施 満足度の合計70%以上 ○学校における運動部活動に要する時間外勤務時間数の削減 ◇教員の勤務時間調査 時間外勤務時間 月45時間以上の割合20%以下
事業計画	地域クラブ推進協議会の設置、コーディネーターの配置
	関係団体と連携した指導者確保 / 指導者研修会の実施
	体験教室の実施

成 果

地域クラブ(生徒・保護者)満足度合計70%以上 達成

アンケート結果

地域クラブ活動の満足度(生徒)

	満 足	まあまあ満足	あまり満足していない	不 満
全校生徒	60% (79人)	34% (45人)	4% (5人)	2% (2人)
1年生	74% (31人)	26% (11人)	0% (0人)	0% (0人)
2年生	58% (29人)	34% (17人)	4% (2人)	4% (2人)
3年生	49% (19人)	44% (17人)	8% (3人)	0% (0人)

地域クラブ活動の満足度(保護者)

	満 足	まあまあ満足	あまり満足していない	不 満	分からない
全校	42% (34人)	41% (33人)	16% (13人)	1% (1人)	0% (0人)
1年	46% (17人)	46% (17人)	8% (3人)	0% (0人)	0% (0人)
2年	45% (9人)	35% (7人)	20% (4人)	0% (0人)	0% (0人)
3年	33% (8人)	38% (9人)	25% (6人)	4% (1人)	0% (0人)

○生徒、保護者ともに概ね満足

アンケート記述より

- ・体力、技術が身についた。(生徒)
- ・活動が楽しい、友達ができた。(生徒)
- ・忍耐力がついた。(生徒)
- ・楽しそうに活動している。(保護者)
- ・体力がついた。(保護者)
- ・協調性、規律性がついた。(保護者)

教員時間外勤務時間数月45時間の割合20%以下 未達成

45時間超割合

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	前年比
R4	52.2%	47.8%	47.8%	39.1%	0%	43.5%	56.5%	43.5%	56.5%	42.98%	—
R5	43.5%	43.5%	34.8%	56.5%	0%	56.5%	39.1%	43.5%	34.8%	39.13%	▼3.85%
増減比	▼8.7%	▼4.3%	▼13%	+17.4	0	+13%	▼17.4%	0	▼21.7	▼3.85	

○目標未達成だが、アンケートの結果は良好であった。

アンケート記述より

- ・業務に余裕が生まれた。
- ・休日に家族と過ごせる時間が増えた。
- ・1つの部活を複数の顧問で見られるようになり、負担感が減った。

課 題

○財源確保

→指導実績に応じた指導者謝金の確保

(町からは大会等日当のみ支払い、謝金は各クラブが受益者負担により確保しているが十分でないクラブがある)

→地域クラブによって会費額が異なるため、適切な会費額の設定について協議が必要

○指導者の発掘および質の向上

→未移行の部活動の地域クラブ化に向けた新規指導者の確保

→指導者が学ぶ機会の創出

○連絡体制の見直し

→活動時における確実な連絡体制の構築

(活動場所の連絡ミス、感染症流行時の対応方法の統一)

課題解決に向けて

○財源確保

- 持続可能な活動、運営に向けた各クラブの年間必要経費の調査
- 町の自主財源の確保と要望
- 企業版ふるさと納税についての研究

○指導者の発掘および質の向上

- クラブ活動に対応できる指導者の発掘(指導者バンクの活用及び設置可能性の検証)
- 町主催研修会の定期開催
- 研修内容の工夫(子どもと指導者がいっしょに受ける研修会の開催など)

○連絡体制の見直し

- 地域クラブ推進協議会、中学校、クラブ、保護者会等の現在の連絡体制の見直し
- HP、アプリ等を活用した連絡体制の構築についての検証